

阿蘇世界文化遺産登録推進九州会議 設立趣意書

平成 30 年 5 月 9 日

一昨年（平成 28 年）の熊本大地震により、千年以上の永きにわたって維持されてきた世界に誇る阿蘇の雄大な草原景観は大きく傷つきました。

このため阿蘇の主力産業である観光は致命的な打撃を受けましたが、これは単に阿蘇のみにとどまることなく、九州全体への観光客の激減という深刻な影響をも引き起こしました。

このことは阿蘇が九州観光のシンボルであることをあらためて証明するとともに、熊本地震からの復旧・復興と九州全体の観光・産業・経済の活性化のためには、阿蘇の価値をこれまで以上に国内外に知らしめる必要性をも喚起いたしました。

これを受けて、昨年 11 月「九州戦略会議」に於いて、阿蘇の世界文化遺産登録に向けた「応援宣言」を採択していただきました。

われわれは、これまでも「阿蘇草原再生千年委員会」の活動を通して草原維持運動を展開してまいりましたが、これを機会に九州各県と連携を図りながら、「九州の宝を、世界の宝へ」をスローガンに、阿蘇の世界文化遺産登録へ向けた運動をなお一層大きく展開していくため、このたび「阿蘇世界文化遺産登録推進九州会議」を設立致しました。

つきましては、本趣旨にご賛同いただき、「阿蘇世界文化遺産登録推進九州会議」にご支援・ご協力頂きますよう心よりお願い申し上げます。